



平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月14日

上場会社名 株式会社船場 上場取引所 東
 コード番号 6540 URL http://www.semiba1008.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗山浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 千田浩一 (TEL) 03-6865-8195
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成29年1月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	21,084	4.4	931	△26.4	964	△24.3	633	△13.7
28年12月期第3四半期	20,192	—	1,265	—	1,275	—	734	—

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 647百万円(19.3%) 28年12月期第3四半期 542百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	64.37	60.57
28年12月期第3四半期	84.03	—

- (注) 1. 平成28年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権の残高がありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。
 2. 平成28年10月5日付で普通株式1株につき50株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	18,398	8,822	48.0
28年12月期	17,914	8,426	47.0

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 8,822百万円 28年12月期 8,426百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	26.00	26.00
29年12月期	—	0.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日~平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	8.6	1,550	△9.6	1,550	△10.0	1,010	△8.0	102.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期3Q	9,847,500株	28年12月期	9,832,500株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	一株	28年12月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期3Q	9,840,750株	28年12月期3Q	8,735,000株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本業績予想作成時点において入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれているため、実際の成果や業績は記載の予想と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年1月1日～平成29年9月30日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境に改善が見られ、緩やかに回復基調が継続しているものの、個人消費や設備投資では十分な回復までは至らず、また、海外における政治・経済の不透明感から不安定な状態が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、一部で企業景況感の陰りや設備投資の抑制基調も見られる一方で、鉄道関連や観光需要を中心とした投資増加の傾向が強まる等、まだら模様の変化を含んだ状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、国内外における商業デベロッパーからの大型商業施設関連の受注減少の影響を受ける一方で、積極的に都市部や駅関連の開発プロジェクトの獲得や出店する専門店の受注拡大に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間につきましては、売上高は21,084百万円(前期比4.4%増)となりました。

利益面におきましては、上記の売上構成変化により外注比率の高い施工物件が増加したことに伴う工事原価率の上昇や他社との競合環境激化による利益率の低下、また、今後の人員増計画に対応するためのオフィス移転や事業拡大に向けた販促活動強化に伴う費用の計上などもあり、経常利益964百万円(前期比24.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は633百万円(前期比13.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

(総資産)

総資産は、前連結会計年度末と比較し483百万円増加し、18,398百万円となりました。これは現金及び預金の増加が465百万円あったこと、売上債権の減少が453百万円あったこと、たな卸資産の増加が662百万円あったこと、土地の売却による減少が84百万円あったこと、投資有価証券の売却等による減少が66百万円あったこと等によります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末と比較し87百万円増加し、9,575百万円となりました。これは仕入債務の減少が104百万円あったこと、未払金及び未払費用の減少が121百万円あったこと、未払法人税等の減少が92百万円あったこと、前受金の増加が479百万円あったこと、退職給付に係る負債の減少が99百万円あったこと等によります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末と比較し395百万円増加し、8,822百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を633百万円計上したものの、剰余金の配当を255百万円行ったため、利益剰余金が377百万円増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年7月31日に公表しました通期連結業績予想に変更ありません。

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,134,823	7,600,722
受取手形及び売掛金	5,259,019	4,543,489
電子記録債権	1,598,836	1,860,376
たな卸資産	1,001,483	1,663,718
繰延税金資産	378,206	382,237
その他	183,368	116,137
貸倒引当金	△20,556	△1,155
流動資産合計	15,535,181	16,165,526
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,211,655	1,193,146
減価償却累計額	△866,923	△828,988
建物及び構築物(純額)	344,731	364,158
機械装置及び運搬具	86,900	86,900
減価償却累計額	△39,571	△46,354
機械装置及び運搬具(純額)	47,328	40,545
工具、器具及び備品	174,536	204,713
減価償却累計額	△105,132	△115,573
工具、器具及び備品(純額)	69,403	89,139
土地	407,876	323,256
リース資産	128,315	123,482
減価償却累計額	△82,619	△97,373
リース資産(純額)	45,696	26,109
有形固定資産合計	915,036	843,209
無形固定資産		
投資その他の資産	128,569	98,270
投資有価証券	721,008	654,215
差入保証金	266,504	297,504
繰延税金資産	342,164	335,207
その他	6,809	4,930
貸倒引当金	△491	△491
投資その他の資産合計	1,335,994	1,291,366
固定資産合計	2,379,600	2,232,845
資産合計	17,914,782	18,398,372

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,467,177	3,711,267
電子記録債務	2,630,010	2,281,120
リース債務	28,875	16,789
未払金及び未払費用	398,461	277,389
未払法人税等	312,598	220,562
未払消費税等	67,969	64,997
前受金	420,696	900,336
賞与引当金	319,010	450,374
完成工事補償引当金	25,803	38,902
工事損失引当金	10,052	2,484
繰延税金負債	4,039	3,895
その他	123,884	36,800
流動負債合計	7,808,577	8,004,922
固定負債		
長期末払金	148,365	148,365
リース債務	21,892	12,847
退職給付に係る負債	1,506,598	1,406,987
繰延税金負債	425	438
その他	2,160	2,160
固定負債合計	1,679,441	1,570,798
負債合計	9,488,019	9,575,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	213,025	215,125
資本剰余金	1,179,009	1,181,109
利益剰余金	7,285,995	7,663,775
株主資本合計	8,678,030	9,060,010
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	222,717	182,756
為替換算調整勘定	25,997	29,333
退職給付に係る調整累計額	△499,982	△449,449
その他の包括利益累計額合計	△251,267	△237,359
純資産合計	8,426,763	8,822,651
負債純資産合計	17,914,782	18,398,372

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	20,192,689	21,084,588
売上原価	16,707,040	17,847,035
売上総利益	3,485,648	3,237,553
販売費及び一般管理費	2,219,890	2,306,243
営業利益	1,265,758	931,309
営業外収益		
受取利息	2,153	3,871
受取配当金	4,546	4,804
受取手数料	11,771	10,496
受取地代家賃	8,689	5,771
その他	15,511	25,397
営業外収益合計	42,671	50,341
営業外費用		
支払利息	7,473	416
為替差損	8,644	3,658
地代家賃	4,888	4,565
その他	12,144	8,220
営業外費用合計	33,150	16,860
経常利益	1,275,279	964,790
特別利益		
固定資産売却益	4,418	8,034
投資有価証券売却益	—	72,304
補助金収入	—	10,539
特別利益合計	4,418	90,877
特別損失		
固定資産売却損	11	11,151
固定資産除却損	121	2,495
投資有価証券評価損	—	155
減損損失	—	20,333
移転損失	20,805	33,236
災害損失	6,746	—
特別損失合計	27,685	67,372
税金等調整前四半期純利益	1,252,013	988,295
法人税等	517,988	354,870
四半期純利益	734,024	633,424
親会社株主に帰属する四半期純利益	734,024	633,424

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	734,024	633,424
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62,149	△39,961
為替換算調整勘定	△169,706	3,336
退職給付に係る調整額	40,612	50,533
その他の包括利益合計	△191,243	13,908
四半期包括利益	542,781	647,333
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	542,781	647,333

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。